

電動カート



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。

また、本取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製、転載することはおやめください。

※万一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。

※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。

※本書に記載している製品名、サービス名等は各社の登録商標です。

目次

1. 安全上のご注意	1
2. 使用上のご注意	2
3. 各部の名称	3
4. 同梱品	4
5. ご使用前の準備	
バッテリーについて	5
バッテリーを充電する	6
本体の準備をする	7
6. 台車の使用方法	9
7. ハンドルの使用方法	10
8. 階段ベルトの使用方法	11
9. ベルトの使用方法	12
10. 使用方法	
製品を使用する際の注意	16
平地で使用する際の注意	16
階段で使用する際の警告・注意	17、18
コントローラの名称・説明	19
使用前点検(事前準備・日常点検)	19
11. 基本動作	
階段を下りる	22
階段を上る	25
12. お手入れ方法	27
13. 定期点検	27
14. 階段ベルトの張りと偏りの調整	28
15. ご使用済み製品の廃棄に関して	29
16. 製品仕様	29
17. サポート及び企業情報	巻末

1. 安全上のご注意

警告

- 本製品を分解したり改造したりしないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 感電の危険があるため本体を水にぬらさない、本体が水などにぬれた状態やぬれた手で使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届かないところで保管をしてください。
- 本体や付属品を夏場の車内、暖房器具、調理器具など高熱になる環境、また直射日光の当たる環境で使用、保管しないでください。
- ホコリや粉塵などが多い場所で使用しないでください。
- 破損したまま使用しないでください。
- 本体の清掃にシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 万が一使用中に煙が出たり、異臭を感じたりした時はすぐに使用を中止してください。

注意

- 操作方法を熟知した上でご利用ください。
- 使用に伴う物品の破損・故障、誤った使用による事故については補償対象外となります。
- 本製品を使用・接続する各機器に示された安全情報や定格表示を合わせて確認のうえ使用してください。
- 本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
- 本来の目的以外に使用しないでください。
- その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。

2. 使用上のご注意

注意

- 平地で使用する際は階段ベルトで使用しないでください。
- らせん階段など曲がりながら上る階段や、角度が 50° を超える階段では使用しないでください。
- 使用する階段の強度を必ず確認してください。
- 事故防止のため、階段の昇降の際はできる限り2名でご使用ください。特に台車を傾ける際は荷物をしっかり支えて安全に作業してください。
- バッテリーの寿命を長く保つため、少なくとも1カ月に一度充電してください。バッテリーが放電し再充電できなくなる恐れがあるため、定期的に充電してください。バッテリーの放電による故障は保証対象外です。
- 長期間使わないで保管する場合は、バッテリーからケーブルを外して保管してください。
- 充電を行う際は専用のACアダプタをご使用ください。
- 荷物を運ぶ際は必ず荷締めベルトを使用し、高さが80cmを超える場合はラッシングベルトも併用してください。ただし、ハンドルへの干渉や転倒の危険があるため、荷物の高さは150cm(1500mm)以内を厳守してください。

3. 各部の名称

【本体】



3. 各部の名称 (つづき)

【バッテリー】



4. 同梱品



AC アダプタ



電源コード



バッテリー



鍵



六角レンチ
(大・小)



スパナ
(10mm・13mm)

注意：本製品に付属する鍵は再発行できず、紛失すると製品のロック解除ができなくなりますので、なくさないよう大切に保管してください。

5. ご使用前の準備

バッテリーについて

■ 鍵の使い方

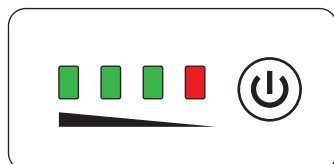


鍵の状態	通電状態	ロック部	インジケータ
ON	電源が入る状態	突出した状態	点灯
OFF	電源が切れた状態	突出した状態	消灯
UNLOCK	電源が切れた状態	凹んだ状態	消灯

※ON状態は鍵が外れません。

■ 残量表示(目安)

鍵差し込み口は「ON」の状態、電源ボタンを押している間、残量表示します。



○:点灯 ×:消灯

充電残量	1(赤)	2(緑)	3(緑)	4(緑)
5%以下	○	×	×	×
6～25%まで	×	○	×	×
26～75%まで	×	○	○	×
75～100%	×	○	○	○

※LED1(赤)が点灯している場合は、ご使用を控えて速やかに充電を行ってください。

※階段を走行する前には、必ず、LEDが緑点灯していることを確認してください。

5. ご使用前の準備 (つづき)

バッテリーを充電する

⚠ 注意

- バッテリーを本体に挿した状態でも充電はできますが、なるべく本体からバッテリーを外して充電してください。
- 鍵の位置がON・OFF・UNLOCKのいずれの状態でも、充電が可能です。
- バッテリー充電中にバッテリー残量を確認すると、給電中のため残量が多く見えてしまいます。必ず、充電が完了するまで充電を行ってください。

充電方法

※ バッテリーケーブルがバッテリーのソケットに挿してある場合は抜いてください。

1. ACアダプタに電源コードを挿しこみます。
2. 電源コードの差し込みプラグをコンセントへ接続してください。
※ この時ACアダプタのインジケータは緑色に点灯します。
3. ACアダプタのコネクタの凹部(溝)とバッテリー側の(キャップを開けて)入出力ソケットの凸部とを正しく合わせて挿し込みます。
4. コネクタを接続後、充電が開始されます。また、コネクタのリングを回して固定してください。



5. 充電が開始されると、ACアダプタのインジケータが赤色点灯します。

充電中	充電完了
	



6. 充電が完了後はACアダプタのインジケータは緑点灯しますので、速やかにACアダプタのコネクタを抜いてください。
充電は約6～8時間で完了します。

5. ご使用前の準備 (つづき)

本体の準備をする

■ バッテリーをセットする

⚠ 注意

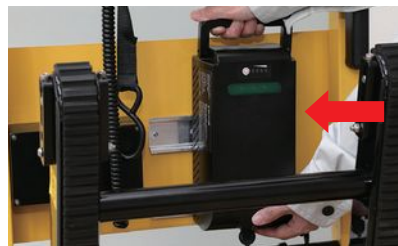
- バッテリーはできる限り満充電の状態でご使用ください。

1. 鍵の状態が、「UNLOCK」であることを確認し、鍵を抜いた状態にしてください。

※「ON」・「OFF」の状態だと、バッテリーをセットすることができません。



2. バッテリーの凹部(溝)と本体バッテリー差込部の凸部を合わせて、バッテリーを右から左に挿し込みます。



3. バッテリーに鍵を挿しこみ「ON」・「OFF」に回すことができることを確認し、「OFF」にします。



4. 本体のバッテリーケーブルのコネクタの凹部(溝)とバッテリーの(キャップを開けて)入出力ソケットの凸部とを正しく合わせて挿し込みます。



5. コネクタを接続後、コネクタのリングを回して固定してください。

5. ご使用前の準備 (つづき)

■ バッテリーの取り外し方

1. バッテリーの入出力ソケットに挿しこまれているコネクタは、コネクタリングを回してロックを解除してから、コネクタを抜きます。



2. バッテリーに鍵を挿しこみ「OFF」から鍵を押しながら「UNLOCK」に回します。



3. バッテリーの取っ手を持ち、左から右にスライドさせ外します。



6. 台車の使用方法

タイヤロック機構の使い方(左・右)

■ タイヤをロックする

足先で赤色の「ON」と書かれた部分を押し、カチッと音がしてタイヤがロックされます。赤い部分が下がった状態がロック状態です。ロックする時は、左右のタイヤをロックしてください。



■ タイヤをロックを解除する

足先で灰色の「OFF」と書かれた部分を押し、カチッと音がしてタイヤロックが解除されます。解除時は、赤い部分が上に押し上げられた状態になります。ロックを解除する時は、左右のタイヤをロック解除してください。



⚠ 注意

- 特に重い荷物を載せている場合は、坂道ではタイヤロックだけでは十分に台車を固定できないことがあります。手で台車を押さえて荷崩れや滑落到十分に注意してください。

7. ハンドルの使用方法

ハンドル(階段用)の使い方

ハンドル解除レバーを下に押すと、ハンドルの高さを4段階で調整できます。

レバーを下に押したまま、ハンドルを上下させてお好みの高さに合わせてください。



ハンドルを希望の高さに合わせたらレバーを離し、軽く上下させます。固定される位置で「カチッ」と音がしロックされます。

ハンドルを上下させた際は、必ず、ハンドルがロックされていることを確認してください。



7. ハンドルの使用方法（つづき）

ハンドル(荷押し用)の使い方

ハンドルを上を起こすと「カチッ」と音がしてハンドルがロックされます。

※しっかりとロックされていることを確認してください。



ロックを解除する時は、ハンドルの根元にある赤いレバーを押しながらハンドルを下に倒します。



8. 階段ベルトの使用方法

階段ベルトの角度を調整する

角度調整レバーの上側を奥に押し込みながら、レバーを上に移動させます。



2段階で角度調整ができます。お好みの角度でレバーを固定してください。

固定後、レバーが上下できないことを確認してください。



9. ベルトの使用法

荷締めベルトB(ベルト巻取り式)の使い方

各部の名称



ベルトのロック解除とロック



解除バーがくぼみに入っているとロックが外れ、ベルトを引き出せます。



解除バーが赤い範囲にある間はロックされ、ベルトはゆるみません。

概要

本ベルトは、高さ80cm以上の荷物の荷崩れ、落下を防止するための荷締めベルトです。



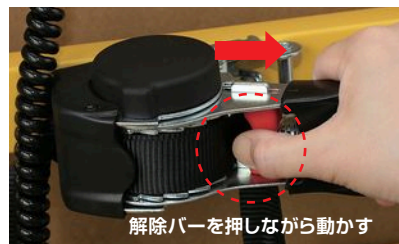
9. ベルトの使用方法 (つづき)

使用前点検

- ベルトに損傷(ほつれ、切れなど)がないことを確認してください。
- 金具・本体の変形や動作不良がないことを確認してください。
- 異常がある場合は、使用を中止してください。

ハンドルの動かし方

- ロック解除状態からロック状態(または逆)に移行する際は、必ず解除バーを押しながらハンドルを動かしてください。



- ロック状態でハンドルを左右に往復させると、ベルトが巻き取られます。



ベルトを引き出す

- 解除バーを押しながらハンドルを動かし、ロック解除状態にします。解除バーを押しながら左のベルトを引き出します。



- 中央にベルトのゆるみが出るため、右のベルトを引きゆるみを取ります。必要なベルトの長さになるまで数回繰り返します。



9. ベルトの使用法 (つづき)

■ 取り付け手順

1. 両端のフックを荷物の前方にくる程度まで引き出してください。



2. 両端のフック同士を引っ掛けてください。



3. ロック状態でハンドルを動かし、ベルトのゆるみを無くした後、ねじれを解消してください。



4. ベルト全体の位置が荷締めベルトB(巻き取り式)部分と同じ位置の高さ(70cm以上)になるよう調整してください。

5. ハンドルを動かして本締めしてください。固定後、手で張りを確認し、走行中も適宜点検・増し締めを行ってください。



※ 締め過ぎに注意：荷物に跡が残る恐れあり。段ボールなどの緩衝材を挟んで予防してください。

※ 角が鋭い荷物の場合：ベルトの擦れ・切れを防ぐため、段ボールなどの保護材を使用してください。

9. ベルトの使用方法 (つづき)

解除手順(緩める・外す)

1. 解除バーを押しながらハンドルをロック解除状態にすると、ベルトが緩みます。



2. 両端で引っ掛けていたフックを外します。

3. ベルトの折れ曲がりや巻き込みを防ぐため、荷押し用ハンドルにベルトをかけて手でサポートしながら、ロック状態でハンドルを左右に往復させて巻き取ってください。



※万一ベルトを巻き取り過ぎて引き出すことができなくなった場合

- ① ロック状態でも、解除バーを押しながら四角の部分の金具を矢印の方向に押し込むことで、ベルトを引き出すことができます。
- ② 引き出した際に、ゆるんだベルトを左右に引っ張り整えてください。



9. ベルトの使用法 (つづき)

荷締めベルトAを調整する

荷物の大きさに合わせてベルトの長さを調整し、ベルトを留めます。

ベルトを留めた後さらにベルトを調整し、荷物がしっかりと固定されていることを確認してください。



10. 使用方法

製品を使用する際の注意

⚠ 注意

- 荷台のロック(両側)が確実に掛かっていることを確認してください。
- 雨や雪の滑りやすい状況では使用しないでください。特にバッテリーなどの電気回りは防水対応されていないため、ご注意ください。
- 荷締めベルトはタイヤの巻き込みなどを防止するため、ハンドルなどに掛けるなどして床に引きずらないようにしてください。

平地で使用する際の注意

⚠ 注意

- 階段ベルトで走行させないでください。
- 荷物を台車に乗せる際は、必ず左右のタイヤをロックしてから行ってください。
- 荷物を載せた際は、必ず荷締めベルトで荷物を固定してください。
- 台車を押す際は、ハンドル(荷押し用)を使用してください。ハンドル(階段用)は一番下に下げてください。

10. 使用方法 (つづき)

階段で使用する際の警告

⚠ 警告

- 荷物の重心が前方(頭側)に寄りすぎている場合や重心が低すぎる場合は、手前(階段ベルト側)に倒す際、キャスター(前輪)を浮かせる動作が重すぎたり重すぎて行えないことがあります。

この状態では、荷物が元に戻ろうとする力が強く、大変危険です。階段での昇降は絶対に行わないでください。



荷物の重心が前方に偏っている



荷物の重心が低すぎる

- 階段を昇降する前には、必ず手前に倒してキャスターを浮かせることができ、安定した姿勢を維持できることを確認してください。
- 安全な姿勢で荷重が階段ベルト側にかかっていることを確認したうえで、昇降作業を行ってください。

10. 使用方法 (つづき)

階段で使用する際の注意

注意

- 必ず操作方法を熟知してから使用してください。初回は荷物を載せずに階段の上り下りを行い、操作に慣れてください。
- 階段を上るときも下りるカートの向きは同じです。階段の下側に台車の前方(頭)がくるようにしてください。上るときは、人が台車を引っ張るような姿勢になります。下るときは、人が台車を押すような姿勢になります。
- らせん階段など曲がりながら上る階段や角度が 50° を超える階段では、使用しないでください。
- 使用する階段の強度を必ず確認してください。木の階段や崩れかけている階段などでは重さに耐えきれず破損させる恐れがありますのでご注意ください。
- 階段前の広場は台車を斜めにするため、2.5m以上の広さがが必要です。
- 体は、台車に近づけさせすぎないでください。万一階段ベルトが意図せず動作した場合、巻き込まれる危険があります。
- 寒い場所でのご使用は、充電が充分であったとしてもバッテリーの性能が発揮できない場合があります。充電残量の緑が2つ以上でご使用ください。
- 充電残量の減り方が早くなった場合は、バッテリーが劣化している可能性がありますので、様子を見ながらお早めにバッテリーの交換(ご購入)をご検討ください。

10. 使用方法 (つづき)

コントローラの名称・説明



上るボタンと下りるボタンは、押している間だけ階段ベルトが動作します。早すぎる場合などはボタンを離してください。

使用前点検(事前準備・日常点検)

■ 外観のチェック

1. 走行ベルトに亀裂や欠け、摩耗などがいないことを確認します。

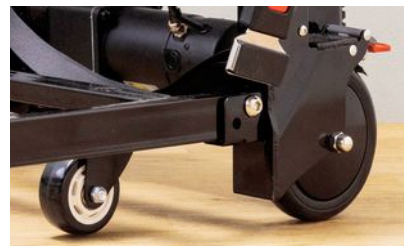


2. 走行ベルトの中心部をめくり、隙間が1cm以内であることを確認します。

※ 詳しくは「階段ベルトの張りと偏りの調整について」(P.28)をご参照ください。



3. 車輪に変形や亀裂などがいないことを確認します。

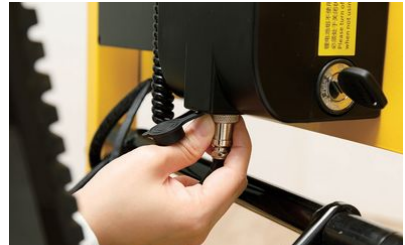


10. 使用方法 (つづき)

使用前点検(事前準備・日常点検)つづき

■ バッテリーの接続・充電チェック

1. バッテリーをセットします。
2. バッテリーにバッテリーケーブルを接続し、コネクタのリングで確実に固定します。



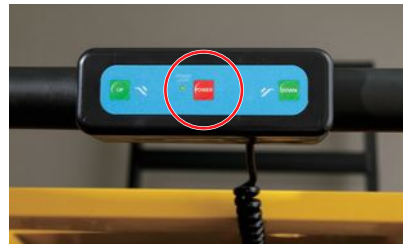
3. バッテリーの鍵差し込み口に鍵を挿し、「ON」の位置まで回します。
このとき、バッテリーのインジケータが点灯することを確認します。



4. バッテリーの電源ボタンを押し、残量表示で緑LEDが点灯していることを確認します。
※緑LEDが点灯せず、赤LEDのみが点灯している場合は、使用前に充電を行ってください。



5. コントローラの電源ボタンを押下し、通電ランプが点灯することを確認します。
点灯を確認できたら、準備完了です。



10. 使用方法 (つづき)

使用前点検(事前準備・日常点検)つづき

■ 階段ベルトの動作チェック

1. 階段ベルトから少し離れ、上下ボタンを押して動作確認を行います。ベルトが上下方向に正しく動くことを確認します。



2. 階段ベルトを上下どちらでも構いませんので、約30秒間連続で動作させ、動きに偏りがないことを確認します。
3. 鍵を「OFF」に回し、点検を終了します。

11. 基本動作

階段を下りる

- 階段前の広場は台車を斜めにするため、2.5m以上の広さがあると安全です。
 - 階段を走行する前にバッテリー残量を確認し、赤LEDが点灯していないことを確認してください。
- ※赤LEDが点灯している場合は、使用前に充電を行ってください。

1. 荷物を台車に載せる際は、必ず左右のタイヤをロックしてください。



2. 荷物を載せた後は、荷締めベルトで荷物をしっかり固定してください。



3. 台車の前方(頭)を階段手前に向けて配置し、左右のタイヤをロックします。



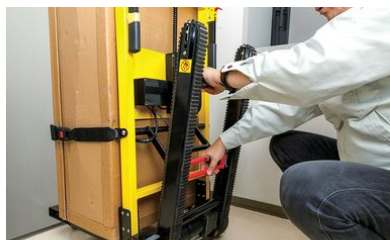
4. ハンドル(階段用)を伸ばします。



11. 基本動作 (つづき)

階段を下りる(つづき)

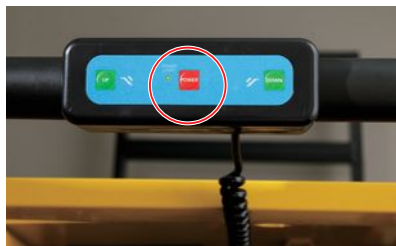
5. 角度調整レバーで、階段ベルトに角度をつけます。



6. バッテリーの鍵をONにし、電源を入れます。



7. コントローラの電源ボタンを押し、動作可能な状態にします。



8. 左右のタイヤロックを解除します。

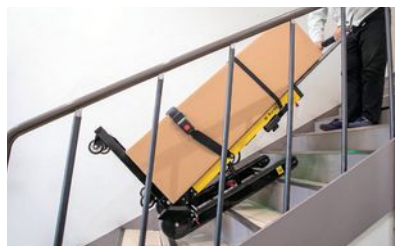


11. 基本動作 (つづき)

階段を下りる(つづき)

9. カートの位置を調整し、荷台のキャスターに浮かせます。ハンドル(階段用)を手前に倒して45°以下の角度にします。

このとき、操作する人の手は常にコントローラを操作できる位置にしてください。



10. コントローラで「下ボタンを押す」と、階段ベルトが動き出し、台車が前進します。そのまま階段を下りてください。

※必ずハンドル(階段用)から手を離さないでください。



11. 基本動作 (つづき)

階段を上る

- 階段前の広場は台車を斜めにするため、2.5m以上の広さがあると安全です。
 - 階段を走行する前にバッテリー残量を確認し、赤LEDが点灯していないことを確認してください。
- ※赤LEDが点灯している場合は、使用前に充電を行ってください。

1. 荷物を台車に載せる際は、必ず左右のタイヤをロックしてください。



2. 荷物を載せた後は、荷締めベルトで荷物をしっかり固定してください。



3. 台車の背面を階段手前に向けて配置し、左右のタイヤをロックします。



4. ハンドル(階段用)を伸ばします。



11. 基本動作 (つづき)

階段を上る(つづき)

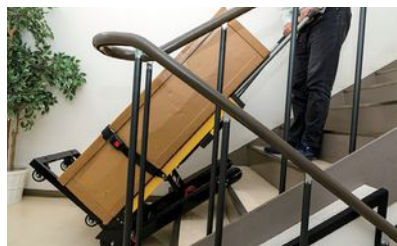
5. 角度調整レバーで、階段ベルトに角度をつけます。



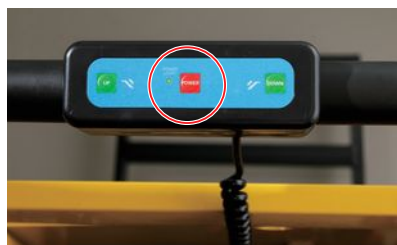
6. バッテリーの鍵をONにし、電源を入れます。



7. 操作者は階段の上に行き、台車の背面に立ちます。



8. コントローラの電源ボタンを押し、動作可能な状態にします。

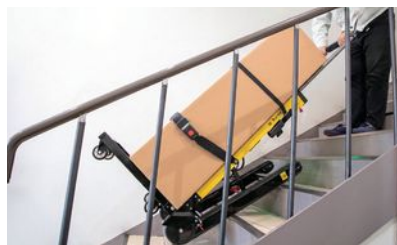


11. 基本動作 (つづき)

階段を上る(つづき)

9. 台車の位置を調整し、ハンドル(階段用)を手前に倒して角度を階段に合わせ、荷台のキャスターを浮かせます。

このとき、操作する人の手は常にコントローラを操作できる位置にしてください。



10. コントローラで上ボタンを押すと、階段ベルトが動き出し、台車が後進します。そのまま階段を上ってください。

※必ずハンドル(階段用)から手を離さないでください。



12. お手入れ方法

必ず本体の電源をオフにしてください。

柔らかい布に、お湯または水を含ませ固く絞ってから拭いてください。

※本製品を水でぬらさないでください。

13. 定期点検

1カ月に1回程度、付属の六角レンチやスパナを用いて各部のねじの緩みを確認してください。

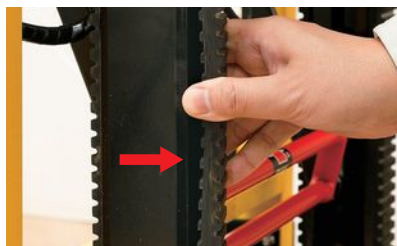
14. 階段ベルトの張りと偏りの調整

使用するとベルトが伸びていくため調整が必要です。日常点検は忘れずに行ってください。

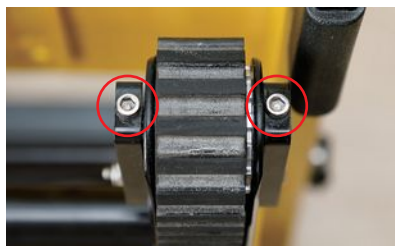
※基本出荷時には調整されております。

※ベルトの張りやベルトの偏りがない場合は、必要ありません。

ベルトの張りがない場合



ベルトをめくりあげベルトと金属部との隙間が1cm以上あれば、ゆるくなっています。



ねじ2か所のトルクがなくなっているとベルトはゆるくなっています。



ベルトに偏りがない場合は、左右のねじを均等に、半周ずつ右に回して調整します。ねじにトルクが掛かるところまで回してください。

※トルクがかかりすぎるとモーターへ負荷が大きくなり、ベルトが切れる恐れもあるため、ベルトの隙間を見ながら調整を行ってください。

ベルトに偏りがある場合



ベルトに偏りがある場合、左右のねじを調整します。右を締めるもしくは左を緩めると、ベルトは左に移動し、左を締めるもしくは右を緩めるとベルトは右に移動します。半周ずつ様子を見ながら調整を行っていきます。

ベルトが中心で回ようになったら、「ベルトの張りがない場合」を参照に調整をしてください。

15. ご使用済み製品の廃棄に関して

製品に内蔵されている電池のリサイクルにご協力ください。

このバッテリーにはリチウムイオン電池を使用しております。

本製品を最終的に廃棄する場合には以下連絡先までご連絡ください。

MAIL:product-support@3rrr-hd.jp

16. 製品仕様

製品名	電動カート
型番	3R-ELC01
寸法 (約)	本体 54×67×117cm
重量(約)	28kg(バッテリー含む)
最大積載量	160kg
ハンドル(階段用)	4段階調整 最大540mmまで
最大階段角度	50°
昇降速度	平均40段/分
モーター出力	24V 120W
バッテリー容量	25.9V 13Ah
動作時間(約)	2.5時間(100kgを載せた場合)
材質	アルミニウム合金
充電時間(約)	6～8時間
ACアダプタ	入力電圧/電流:AC100-240V 1.8A 出力電圧/電流:DC29.4V 2A

17. サポート及び企業情報

製品保証

ご購入日から1年間

※注文確認メール、あるいは店頭購入の場合は販売店の納品書やレシートなど、購入日がわかる書面の保管をお願い致します。

製品に関するお問い合わせ先

下記お問い合わせ窓口もしくは販売店へお問い合わせください。

※製品の不具合によるお問い合わせにつきましては、内容確認のため画像が必要な場合があります。メールでお問い合わせいただけますとスムーズです。

※メールでお問い合わせの際はご購入いただいた日付が記載された【レシート】または【領収書】の画像の貼付をお願いします。

※ネット通販（ショッピングサイト）で購入された場合は、【購入店舗名】と到着した製品に同梱されていた【納品書】や【受注完了画面】の画像の貼付をお願いします。

MAIL

product-support@3rrr-hd.jp

TEL: 092-260-3031 FAX: 092-441-4077



スリーアール株式会社

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30-2階

WEB : <https://3rrr-hd.jp/>